

岩手県高齢者総合支援センターだより

令和6年12月11日

公益財団法人いきいき岩手支援財団

TEL:019-625-7490

FAX:019-625-7494



こんにちは、岩手県高齢者総合支援センター（いきいき岩手支援財団）です。厚めのコートとマフラー、そして手袋なしには外に出たくないと思う今日この頃です。朝夕の寒さに気をつけ、お身体をご自愛ください。それでは「センターだより」（第101号）をお届けします。

第1回 キャラバン・メイト養成研修を開催しました！



◎認知症サポーターキャラバンとは・・・

認知症になっても安心して暮らせる町づくりを目指す仕組みのことです。

◎キャラバン・メイトとは・・・

地域で暮らす認知症の人やその家族を応援する認知症サポーターを育成するため、認知症に関する正しい知識や対応の仕方を伝える講座を企画開催して講師を務める人のことです。また、「認知症になっても安心して暮らせる町づくり」に向けて、関係機関・組織・団体等への働きかけや協力連携体制づくり、ネットワーク化などを推進して地域のリーダー役を担うことも期待されています。



矢巾町地域包括支援センター

認知症地域支援推進員 鱒沢 陽香 氏

11月5日（火）アイーナで、市町村から推薦を受けた78名がキャラバン・メイト養成研修を受講しました。岩手医科大学 基幹型認知症疾患医療センター石塚直樹副センター長から、センターの紹介や認知症の基礎知識をお伝えいただきました。鱒沢陽香認知症地域支援推進員からは、キャラバン・メイトの役割と認知症サポーター養成講座運営の実際などについて、体験談を交えた講義をいただきました。グループワークでは、実際に講座を開催することを想定したカリキュラムの作成体験を通して、キャラバン・メイトとして活動するヒントが得られました。

今年度は2回開催予定です。日程等決まり次第ご案内します。



岩手医科大学 内科学講座
脳神経内科・老年科分野 講師
岩手県基幹型認知症疾患医療センター
副センター長 石塚 直樹 氏

福祉用具・住宅改修研修開催

10月30日（水）アイーナ812会議室

NPO法人とちぎノーマライゼーション研究会の伊藤勝規氏を講師にお迎えし、「福祉用具・住宅改修の知識とポイント」と題する講義と演習を行っていただきました。受講者は現地24名、オンライン71名で、「ICFを活用する方法や動画を利用した講義がとても解り易かった」等の声が多く聞かれ、今後の活動に資する有意義な研修会となりました。



認知症ケア向上支援連絡会



10月21日（月）マリオス188会議室 参加者39名

高知県立大学社会福祉学部の矢吹知之教授から「認知症の人と家族への一体的支援」をテーマとする講義をいただきました。在宅生活を支える社会資源には、本人と家族の一体的支援、認知症カフェ、家族会、本人ミーティングやサロンがあり、それぞれの目的や役割に応じて利用者が選択できる地域づくりを目指したいこと、認知症カフェの運営は中心となる人がいなくなっても継続できることが必要で、誰でもできるプログラムの構造化と多様な利用者が満足できる多機能性が重要であることが理解できました。認知症の本人やその家族に対する一体的支援プログラムは、話し合い（思いの共有）により活動が決まり、本人の意欲向上や家族の介護負担軽減、良好な家族関係の維持調整に必要な支援であることが確認できました。また県内の活動事例として飯岡・永井地域包括支援センターから「きまなつどの活動」、NPO法人元気でらす縁から「縁カフェ・てとりんの事業」が報告されました。

生活支援体制整備テーマ別（移動支援）研修会

11月11日（月）アイーナ804B会議室 受講者75名

NPO法人全国移動サービスネットワーク伊藤みどり事務局長から「移動支援のしくみと住民主体の取組」について講義をいただきました。高齢者の移動手段の確保が地域課題となっている中、市町村の公共交通、政策推進担当者を対象に加え、住民主体の移動支援の形態や総合事業との関わりについて、全国事例や道路運送法の許可登録制度に係る国ガイドライン改正の解説も交えながらの詳細な説明となりました。また、県から県内移動支援の取組が一覧で提供され、複数の社会福祉法人が協働で車両の提供や運転業務を行って高齢者の買い物を支援する取組が広がっていることなどが報告されました。受講者からは多様な取組を知ることができ自地域での参考としたいなど多くの気づきがあった内容でした。県内の住民主体の先進的な事例として、宮古市門馬地区での実証運行2年を経て有償運送でスタートした取組と北上市黒岩地区での高齢者の居場所づくりと連携した移送支援の取組がそれぞれ報告されました。

住民主体の取組を視察しました！



さわやか福祉財団のアドバイザー派遣を受けて令和5年5月滝沢市に開所した「居場所ほっこり」を視察して生活支援コーディネーターが現地研修を行いました。複数年にわたる居場所立ち上げのプロセスやその後の活動状況などについてボランティアグループと共有しました。当日とも居場所の開催日でしたので、利用者さんのおしゃべりの場にお邪魔して一緒にお話しすることができました。



9月9日（月）滝沢ふるさと交流館 受講者18名



11月25日（月）ビッグルーフ滝沢 受講者32名



介護予防情報交換会開催



県内市町村が行う住民主体の通いの場づくりを支援することを目的として開催しました。講師は岩手保健医療大学看護学部看護学科在宅看護学の越納美和准教授にお願いし、「観光資源やe-スポーツを活用した住民主体の居場所づくりの実践報告」として講義と「地域住民の居場所づくりの実践と展望」のテーマでグループワークを行いました。

グループワークでは、それぞれの地域でこれまで取り組んできたことと・今後取り組みたいこと等を話し合い、地域に対して何ができるか活発な意見交換が行われていました。

参加していただいた皆様ありがとうございました！

9月27日（金）マリオス188会議室



保健師向け研修開催について



10月31日（木）アイーナ812会議室



岩手医科大学 五日市瑠美子助教から「地域包括ケアシステムの構築と保健師の役割について」、県央保健所 井出浩一保健師から「高齢者の精神疾患の理解と支援」、「地域ケア会議と地域アセスメント」「地域ケア個別会議の進め方」として岩手保健医療大学 大沼由香教授から講義と演習していただきました。地域ケア個別会議の模擬体験として、タイムスケジュールやファシリテーターのスキル、職域からの提案など、大沼先生が今まで培ってきた手法を教えていただきました。受講者からは、「目からウロコだった」、「自地域でも取り入れたい」などの意見が聞かれました。



センター相談事業の案内



【法律相談・県民向け】

毎月第3金曜日 9：00～12：00

12月20日（金）1月17日（金）2月28日（金）

【権利擁護相談】

毎月第3水曜日 14：00～17：00

12月18日（水）1月15日（水）2月19日（水）

ケアプラザいわてのお知らせ

介護ロボット・福祉用具についてお気軽にお問い合わせ下さい。
お一人でもグループ・団体でも見学、体験できます。

場所：岩手県高齢者総合支援センター

時間：平日9時から17時まで



【ご報告】地域包括支援センター等職員向け研修会

今年度の地域包括支援センターへの支援に係る研修事業は、主任介護支援専門員向け研修をもって計画どおり全て実施することができました。

多くの皆さまからのご支援とご協力、そして、ご参加に感謝申し上げます。

職種別研修

『主任介護支援専門員向け研修』

日時 令和6年11月23日(土)

場所 エスポワールいわて2F大会議室

【内容】

「スーパービジョンの仕組みづくり」

兵庫県朝来市地域包括支援センター
副所長 足立 里江 氏

参加者
33名



キャリア別研修

『リーダー(管理者)研修』

日時 令和6年10月4日(金)・5日(土)

場所 マリオス18F 183～185会議室

【内容】

「地域包括支援センターの役割と未来について考える」

矢巾町地域包括支援センター 所長 吉田 均 氏

「やりがいと楽しみのある職場づくり～ワークエンゲージメント～」

埼玉福祉保育医療製菓調理専門学校

専任講師(社会福祉士) 大口 達也 氏

「地域ケア会議の基本的理解」

「地域ケア会議にむけた包括的継続的ケアマネジメント支援業務における環境整備」

社会福祉法人川崎聖風福祉会 理事 中澤 伸 氏

「地域ケア会議の実際～金沢市地域包括支援センターとびうめの実践～」

「地域ケア会議における個と地域の一体的支援」

金沢市地域包括支援センターとびうめ センター長 中 恵美 氏

参加者
23名

今後の研修予定

◆生活支援コーディネーター連絡会

12月16日(月) アイーナ812会議室 定員50名(受付終了)

「協議体・生活支援コーディネーターの役割と支え合い活動」(さわやか福祉財団 鶴山常務理事)

洋野町での取組事例紹介、助け合い体験ゲーム ほか

◆リハビリテーション専門職等連絡会

令和7年2月22日(土) アイーナ812会議室 定員100名(受付中)

「一部改正された総合事業における短期集中予防サービスの役割」(医療経済研究機構 中村一朗副部長)

「リエイブルメントプログラムの実践」(荻野病院OT,PT)

◆認知症地域支援推進員連絡会

令和7年3月5日(水) アイーナ812会議室 定員50名(受付中)

「いきいきドライブCaféの取組」(こんの神経内科脳神経外科クリニック 紺野敏昭院長)

いわて認知症希望大使の講演予定 ほか

◆圏域市町村等地域包括ケア連携連絡会

令和7年1月30日(木) 久慈・二戸圏域 久慈地区合同庁舎6階大会議室

令和7年2月4日(火) 岩手中部・胆江・両磐圏域 奥州地区合同庁舎分庁舎3階大会議室

◆介護現場の働きやすい職場環境づくりセミナー&介護ロボット展示会

令和7年2月18日(木) ホテルメトロポリタン盛岡本館4階

※アドバイザー派遣、専門職派遣を受ける市町村包括を現在募集中です。随時調整しますのでお気軽にご相談下さい。

